

政策(5)	まちなのにぎわいをつくり出す商業
-------	------------------

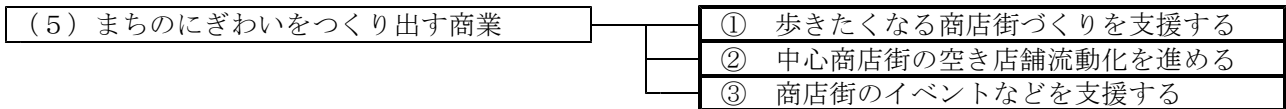
基本構想でめざす姿や状態

- 商店街に人が集まり、交流やにぎわいが生まれ、街に活気があること。
- 商店街や個店に特色があり、空き店舗の活用が進むこと。
- 商店街と大型店の連携があり、市外に出なくても買い物ができること。

基本計画でめざす目標指標

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
地元商店街や近所の商店を利用することを心がけている市民の割合	45.7% (H19年度)	58.0%	70.0%	市民意識調査
商店街の空き店舗率	18.5% (H18年度)	18.5%	維持	

施策の体系



実施事業の概要

① 歩きたくなる商店街づくりを支援する

事業区分	事業名 事業内容	実施予定年度			事業の方向等	H20事業費 (当初予算)
		H20	H21	H22		
	中心商店街活性化促進事業 商店街振興組合等が実施する環境整備事業に対して支援	(支援)	(支援)	(支援)	商店街振興組合等の取組に支援	百万円 —
見直	二ツ井地域商業振興事業 二ツ井地域の商店会等の事業に補助	補助	補助	補助	補助内容の見直しを検討	百万円 0.8

② 中心商店街の空き店舗流動化を進める

事業区分	事業名 事業内容	実施予定年度			事業の方向等	H20事業費 (当初予算)
		H20	H21	H22		
	空き店舗流動化支援補助事業 空き店舗取得者・賃貸者への改装費、固定資産税相当額等の補助	補助	補助 (見直し)	補助	21年度に事業を検証	百万円 2.6
	商業活性化総合支援補助事業 空き店舗等を活用する新規創業者や事業拡大者への賃借料、改装費等を県と共同で補助	補助	補助 (終了)		現行の補助制度が21年度で終了予定	2.9

③ 商店街のイベントなどを支援する

事業区分	事業名 事業内容	実施予定年度			事業の方向等	H20事業費 (当初予算)
		H20	H21	H22		
	商店街活性化補助事業 商店街団体等のイベント、販売促進活動や空き店舗等を活用する企画などに対する支援	支援	支援	支援	継続して支援	百万円 0.8

政策(6)	豊かな自然とその恵みを活かす観光
-------	------------------

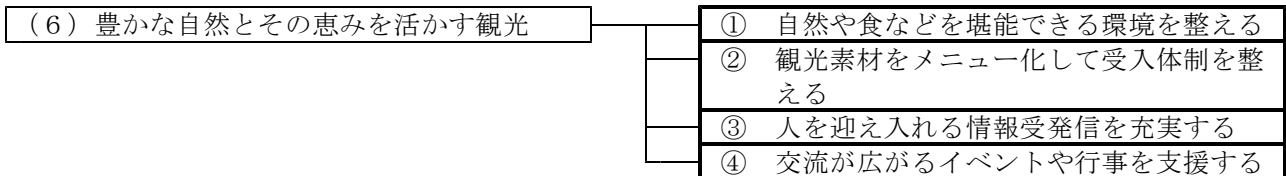
基本構想でめざす姿や状態

- 観光による交流やにぎわいが生まれ、地域に活気があること。
- 豊かな自然や特色ある郷土料理など、地域資源の魅力により、来訪者の満足度が高まること。
- 観光やイベントの宣伝ができていて、地域のイメージが高まること。

基本計画でめざす目標指標

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
観光客入込客数	1,397,546人 (H19年)	1,600,000人	1,800,000人	
豊かな自然や特色ある郷土料理など、他に誇れる観光資源があると思う市民の割合	46.1% (H19年度)	56.0%	70.0%	市民意識調査

施策の体系



実施事業の概要

- ① 自然や食などを堪能できる環境を整える

事業区分	事業名 事業内容	実施予定年度			事業の方向等	H20事業費 (当初予算)
		H20	H21	H22		
市民	風の松原案内事業 「サン・ウッド」に風の松原案内スペースを設置、風の松原ガイドの養成等	実施	実施	実施	継続して実施	百万円 0.1
市民	食彩人支援事業 「食」の宣伝のために実施する能代観光協会の食彩人事業への支援	支援	支援	支援	継続して支援	—
	伝統工芸品等物産振興事業 首都圏等での物産販売、伝統工芸品「秋田杉桶樽」振興のための補助等	実施	実施	実施	継続して実施	0.9
	能代ねぶながし館管理事業 能代エナジウムパーク内の能代ねぶながし館に展示している七夕灯ろうの管理	管理	管理	管理	継続して管理	0.1
見直	共用自転車駐輪場管理事業 サイクルステーション及び共用自転車の管理	管理	管理	管理	管理手法等の見直しを検討	3.0

② 観光素材をメニュー化して受入体制を整える

事業区分	事業名 事業内容	実施予定年度			事業の方向等	H20事業費 (当初予算)
		H20	H21	H22		
重点 市民	民泊推進事業 滞在型観光促進のための民泊への取組等	実施	実施	実施	20年度から新たに実施	百万円 0.2
		(新規)				
	能代港みなと観光開発事業 「白神クルーズ」の宣伝活動等	宣伝活動等	宣伝活動等	宣伝活動等	継続して活動	—
	五能線沿線観光等推進事業 五能線沿線をPRするための誘客活動等	実施	実施	実施	継続して実施	0.6
	大館能代空港利用促進事業 大館能代空港の利用促進及び需要拡大のための活動	実施	実施	実施	継続して実施	0.6

③ 人を迎え入れる情報受発信を充実する

事業区分	事業名 事業内容	実施予定年度			事業の方向等	H20事業費 (当初予算)
		H20	H21	H22		
	観光宣伝事業 観光パンフレット作成、プレスツアーの実施、誘客宣伝活動等	実施	実施	実施	継続して実施	百万円 3.2
	道の駅ふたつ管理事業 道の駅ふたついの二ツ井総合観光センター、リフレッシュトイレ、駐車場の管理等	管理	管理	管理	継続して管理	4.9
	能代PR大使事業 首都圏等在住者をPR大使として委嘱し、PR活動や情報収集等を実施	実施	実施	実施	継続して実施	0.4
市民	能代フィルムコミッション補助事業 能代フィルムコミッションの事業に補助	補助	補助	補助	継続して支援	0.4

④ 交流が広がるイベントや行事を支援する

事業区分	事業名 事業内容	実施予定年度			事業の方向等	H20事業費 (当初予算)
		H20	H21	H22		
	行事観光支援事業 おなごりフェスティバルへの補助、能代港まつり花火大会への負担、観光協会への補助等	支援	支援	支援	継続して支援	百万円 14.0

(基本目標 2 元気とうるおいのまち)

政策(7)	自然と共生し地域で支える環境保全
-------	------------------

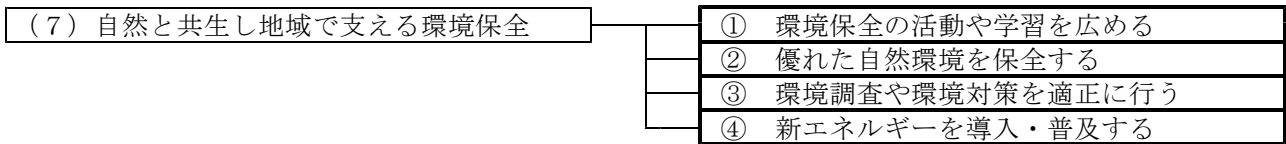
基本構想でめざす姿や状態

- 自然と親しみ、自然を通して人がふれあい、地域の財産として保全と活用ができること。
- 環境問題に対して適正に対処し、良好な環境を保全できること。
- 身近な環境や自然、エネルギーに関する理解が深まり、地域ぐるみの環境活動につながること。

基本計画でめざす目標指標

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
米代川やきみまち阪、風の松原などの豊かな自然は、他に誇れると思う市民の割合	71.7% (H19年度)	81.0%	90.0%	市民意識調査
環境自治体スタンダード(LAS-E)の合格ステージ	第1ステージの合格 (H19年度)	第2ステージ、エコアクション部門の合格	着実にレベルを上げる	

施策の体系



実施事業の概要

① 環境保全の活動や学習を広める

事業区分	事業名 事業内容	実施予定年度			事業の方向等	H20事業費 (当初予算)
		H20	H21	H22		
市民	環境のまちづくり推進事業 資源循環に取り組む市民活動に対する補助、環境のまちづくりの啓発活動等	実施	実施	実施	継続して実施	百万円 1.1
市民	環境マネジメントシステム推進事業 環境自治体スタンダード(LAS-E)を活用して環境マネジメントを実施	実施	実施	実施	継続して実施	1.2
市民	環境学習推進事業 こども環境探偵団及び環境大学講座の開催等	実施	実施	実施	継続して実施	0.1

② 優れた自然環境を保全する

事業区分	事業名 事業内容	実施予定年度			事業の方向等	H20事業費 (当初予算)
		H20	H21	H22		
市民	環境保全活動事業 小友沼及び周辺環境保全など自然環境保全のための活動等	実施	実施	実施	継続して実施	百万円 0.9